



富岡沙樹さんが特別出演 おやま囃子芸能発表会

富岡沙樹さんが特別出演

2月11日、角館交流センターで、おやま囃子芸能発表会が行われました。
この発表会は、国指定無形民俗文化財「角館やま行事」の「おやま囃子」のレベルアップを目的に毎年行われているものです。
今回は、17団体約530人が出演し、日頃の練習の成果を披露し、来場者から大きな拍手が送られていました。



21世紀東アジア青少年大交流計画 ベトナム視察団が表敬訪問

「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環としてベトナムから若手政治家の皆さんが来日。2月18日から仙北市を訪れました。
市役所田沢湖庁舎に表敬訪問した一行は、角館武家屋敷や先端産業視察としてインスパーク株式会社を見学しました。その後、田沢湖芸術村視察や農家民宿への宿泊など精力的に視察をしていきました。

この度、辻吉二郎さん、菊地キヌエさんが白寿を迎え、市からお祝いと花束が贈呈されました。



菊地キヌエさん

おめでとうございます
白寿のお祝い

紙風船西木ふるさと会総会 ふるさとを懐かしむ



2月20日東京上野精養軒に、会員等102人が参加し第23回紙風船西木ふるさと

と会総会・懇親会が開催されました。議事では、会長の熊谷久氏が勇退し、後任に浅利十男氏が選任されるなど役員の一部が改選されました。
来賓として門脇市長、佐藤市議会議長、西木町出身の3市議会議員、直木賞作家の西木正明氏が挨拶し、それに東京田沢湖会・東京角館会から4人が応援に駆けつけ、各々が昨年末からマスコミを賑やかにしている田沢湖のクニマスの話題で盛り上がりました。

「あきた次世代自動車実証試験」 市内で次世代自動車の可能性探る

県では市場の成長が見込まれる「電気自動車」を産業や観光に結びつけるため、電気自動車の活用方法や性能などを調べる「あきた次世代自動車実証試験」を「あきた次世代自動車実証コンソーシアム」(プロジェクトリーダー・御室哲志県立大教授)が仙北市で行うことになりました。
2月18日、田沢湖庁舎前で実験に使用する電気自動車3台と、プラグインハイブリッド車1台がお披露目されました。4台は観光タクシーや市の公用車として活用され、積雪、山間部での性能について実験を重ねていきます。

